

開催協議会名	令和6年第1回出雲警察署協議会		
開催日時	令和6年2月26日（月）午後1時30分から午後3時30分まで		
出席者	公安委員	1人（藤田公安委員）	
	協議会委員	14人（竹内会長、石倉副会長、山西副会長、大國委員、カミーラ委員、蒲生委員、曾田委員、竹田委員、安田委員、原委員、渡部委員、来間委員、名原委員、飯塚委員）	
	警察署	10人（署長、副署長、地域官、総務課長、生活安全課長、刑事第二課長、交通総務課長、交通捜査課長、警備課長、刑事第一課指導官）	
会議・協議	署長からの 諮問	諮問事項	令和6年出雲警察署運営指針及び活動重点について
		説明概要	署長がパワーポイントを活用して諮問事項について説明した。
		答申(発言等)	<p>○ 悪質・巧妙化するサイバー犯罪の検挙と官民連携によるサイバーセキュリティの強化</p> <p>【委員発言】</p> <p>学校へのセキュリティ教室をどのように行うのか。</p> <p>【警察署回答】</p> <p>少年補導職員が中心に行っている非行防止教室においてインターネット等の教養を行う。</p> <p>○ 暴力団等の犯罪組織を壊滅するための実態解明と取締りの徹底及び官民一体となった排除活動の推進</p> <p>【委員発言】</p> <p>暴力団員か分からないが怖そうな人がいた場合は、どのようにすれば良いのか。</p> <p>【警察署回答】</p> <p>暴力団又は暴力団として認定されていない者のことであっても、具体的な相談を頂けれ</p>

ば解決を図るので、相談していただきたい。

- 交通実態に応じた交通規制の合理化と交通安全施設の適切な維持管理の推進

【委員発言】

横断歩道や道路標識が薄くなっている場所があるので、よく分かるようにしていただきたい。

【警察署回答】

薄い場所等は修繕を行うとともに抜本的な見直しを行いたいので意見をいただきたい。

- 優秀な人材を確保するための警察業務の魅力発信と採用募集活動の強化

【委員発言】

どの業界も採用募集活動は大変であると改めて感じた。

【委員発言】

男女の比率はどのようになっているのか。

【警察署回答】

県下全体の警察官が約1,500人で女性警察官は10%強の約150人である。DV対応等、女性の対応が望ましいことがあるので、女性の採用を増やしている。

- 組織運営の合理化とワークライフバランスの充実による働きやすい職場環境の形成

【委員発言】

男性の育児休業の取得割合が増加したのはなぜか。

【警察署回答】

県全体で目標を立てたことや、配偶者の妊娠が分かれば出産予定日を目安にタイムスケジュールが分かり育児休業の取得に向けて計画を立てられること。また、捜査幹部が制度を利用して、他の職員も取得しやすくなったことが挙げられる。

諮問事項

特殊詐欺被害防止対策

説明概要

生活安全課長が諮問事項について当署独自施

		策である「チェックカード」、広報啓発用DVDを活用して諮問事項について説明した。	
	答申(発言等)	<p>【委員発言】 チェックカードの活用により被害防止効果を認められるが、新たな犯罪の手口が発生した場合はどうするのか。</p> <p>【警察署回答】 今後の発生状況に応じて見直しを行う。</p>	
委員からの意見・提言		出雲警察署の運営指針が「県民を守る強くしなやかな警察」とあるように警察は地域の安全を守り、正義の味方という姿勢を守っていただきたい。そして、悪と徹底的に戦い、弱い者に優しくしていただきたい。	
そ の 他		委員の投票による出雲警察署広報紙コンテストを開催した結果、	最優秀 広報高瀬川 出雲市駅前交番 優 秀 広報神都の守り 大社広域交番 優 良 十六島駐在所だより 十六島駐在所 であった。
写 真		 <p>【公安委員挨拶】</p>	 <p>【会長挨拶】</p>  <p>【協議状況】</p>  <p>【協議状況】</p>



【DVD視聴状況】



【広報紙コンテスト状況】